



四 気 折 々

四気＝川越中校訓「やる気 ほん気 こん気 げん気」

川越町立川越中学校
学校だより 第23号
令和2年1月10日



始業式で伝えきれなかったこと

3学期をスタートした1月8日（水）。この日は、表彰伝達、校長講話、生徒会本部主催の「三重郡子ども人権フォーラム報告会」を終えた後、実力テスト2教科を実施しなければならないというハードスケジュールでした。

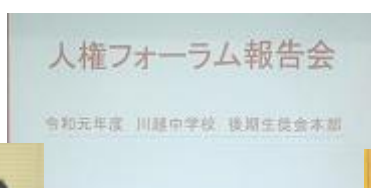
さて、校長講話では、書初めの3文字に係る本年の抱負等を語りましたが、本当は、もう1つお話ししたいことがありました。実力テストのことを考えると時間を延長することはよくないと私なりに判断して、この学校だより「四気折々」に綴ることとしました。その内容は以下のとおりです。

1月8日（水）午前8時頃。私（校長）が学校に到着して、職員玄関に入ろうとしている時のことでした。職員室前から教室に向かおうとしていた生徒の姿が見えなくなったと思いきや、頭を後ろにそらせ、顔を私に向けて待ってくださっている姿を見ました。しかし、私がもたもたして玄関の扉を開けあぐねていたため、その生徒は顔を戻し、私の視界から一旦消えました。そして、私が扉をガタガタと開けて、下駄箱に向かおうとしたその瞬間、先ほどの生徒が姿を現し、私に正対してニコッと微笑むと同時に、「おはようございます」と優しくあいさつしてくれました。この生徒の所作は、私の心を和ませ、令和2年も良い年になるのだらうと思わせるものでした。

私が、令和元年度のしめくくりを不安と期待の入り混じった表情で登校してきたことを察知し、元気づけてくれたのだと思っています。こんなに素晴らしい生徒のいる川越中学校の校長であることを大変うれしく思うとともに、その生徒を誇りに思います。この場を借りてその生徒にお礼を言います。

「元気づけてくれて、ありがとう。素晴らしい令和2年を迎えることができました。」

【人権フォーラム報告会の様子】



- ・1月15日（水）は定時退校日とさせていただきます。
ご了承ください

